

今年も大盛況！生涯学習フェスティバル

事業委員会 佐藤ひとみ

会員の活動を、広く市民の方
 に知ってもらう事と会員同士の
 交流を図るために今年も生涯学
 習フェスティバルが11月16日(土)
 市民会館小ホールで行われまし
 た。

今年も9団体のステージ発表
 と14団体の展示に「コミュニティ
 カフェ笑くぼ」の出店もあり終始
 賑わい、市民と会員が和やかに
 交流し、様々な「まなび」を体験し
 ました。

会員団体の一つ江別創造舎は、
 5年の歳月をかけて制作した「江
 別カルタ」の完成品を披露しまし
 た。江別の歴史や町並み、四季



折々の自然や特産品などを身近
 に知るツールとして市民に愛さ
 れるカルタになって欲しいとのお
 話でした。又、江別消費者協会
 は、最近多くなってきた送りつけ
 商法の対処法を寸劇でわかりや
 すく説明してくれました。その他
 に、「ミニ切花や小物作りの体験、
 心豊かになる為の演劇鑑賞のす
 すめや健康の為に二日に必要な野
 菜の量、認知を予防する為に心
 がける事など、私達の生活に欠
 かせないためになるお話がたく
 さん聞けました。

ステージの最後はダンス魂の
 子ども達のヒップホップダンスと
 江別まつことええ&北海道情報
 大学の迫力のある演舞を真近で
 堪能しました。
 間には展示コーナーの説明が
 あり、各団体が伝えたかったの

は、何をおいても会員募集であ
 り、名指しでの懇願に会場が沸き
 ました。

閉会時に松山和子副会長が
 「今日参加した方は、参加する前
 と何かがきつと変わっているで
 しょ」と今回のフェスティバルの
 意義を話され、今回初めて試みた
 江別物産品の抽選会でお土産を
 手にした方もあり、皆さん満足の
 笑顔で帰られたようです。

来年も更に多くの市民・会員の
 方に参加していただき「生涯、学
 ぶ事の喜び」を感じてもらいたい
 と思います。



◎ふるさと江別塾に参加された方々の声を集めてみました。

【第1回】10月19日
北翔大学

江別市における児童生徒の体力向上に関する取り組みについて
生涯スポーツ学部教授
増山 尚美



★児童生徒の体力づくりの運動プログラムを紹介していただき、大変良い事だと思いました。なんでもなく出来るはずのことを今の子供が出来ないのであれば、将来困ることになります。是非、全国の小学校で実施して欲しい。

★家庭でできる健康づくり・体力向上のための運動
短期大学部名誉教授・北方圏生涯スポーツ研究センター研究員
晴山 紫恵子



★自宅でもできるストレッチで、大変参考になりました。是非、近くの皆様にも、講座の内容をお知らせしたいと思います。

【第2回】10月26日
酪農学園大学

自然災害を知って
防災に役立てよう
農食環境学群准教授 馬場 賢治



★自分で自分の生命を守るためには、知識を増やすことも必要であるが、どのように生かしていくかにかかっていると感じました。

★ウイルス感染症について
—ウイルスから身を守るには—
獣医学群教授 萩原 克郎

★山菜取りが大好きで、里山に行くことが多いのですが、改めて身を守るための大切さを勉強しました。感染したとき、ウイルスや細菌をいかに他へうつさない、運ばないことが大切分かりました。



【第3回】11月2日
北海道情報大学

インターネットの科学—「経験と勘」から「確率・統計」へ—
経営情報学部教授 向原 強



★人間の勘は、思いのほかいい加減であることが、様々な実験を通して、わかりやすく理解することができました。

★経営学で読み解く旭山動物園
経営情報学部教授 坂本 英樹

★常識や慣習にとらわれない発想が、イノベーションの原点であるのを再確認できました。聞き手

を引き付けるお人柄が、素晴らしいと思います。



【第4回】11月9日
札幌学院大学

「ポストモラトリアムと
ひきこもりの若者たち」
人文学部准教授 村澤 和多里



★新時代の日本の経営における労働者区分に、若者たちは将来の見通しが利かなくなり、夢が持たなくて気の毒です。社会の流れがそうであっても、どうにかならないものか…。一番重たい時間でした。

運動覚の体感
人文学部教授 大瀬 隆



★体を動かすのは楽しいことです。若い学生さんと一緒に運動できて、良い時間を過ごせました。

.....
受講者代表として修了証を受けとる喜多氏



心と心をつなぐ輪が、子ども達の成長と環境に、そして子ども文化の発展に役立つことを願いネットワークの輪を広げて10年、一人の力では出来ないことも、みんなできると出来てしまう。何とかなるさでやってきました。

今年もたくさんの方のご協力のもと、10月5日と6日に絵本フェスティバルを行うことが出来ました。

5日のおはなしの会は、市内で活躍している「おはなしポケット」とさんと「シアターとんとん」さんの協力で、大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行い、6日は講師に風の子文庫代表真島紀恵子さんを迎え、講演会「読んでわらって楽しんで 絵本の世界」を開催しました。真島先生は、1976年から文庫の想い「子どもたちの居場所作り」に絵本を「始められ、公民館でのおはなし会、札幌盲学校寮



での朗読奉仕、母と子の勉強室、ブックスタート、ねんねの会など、人との出会いやつながりで活動を広げていったとのことでした。

「いつの時も出会ったときがチャンス」と私たちに勇気を与えて下さり、「たくさんの本との出会いが夢を与えてくれた」と話された先生の顔は輝いていました。こんなステキな人が江別にいることを誇りに思い、私たちも頑張らなくてはと思えた講演会でした。

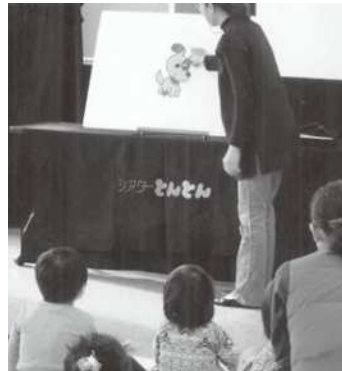
これからのイベント

- ◆江別市スポーツ少年団 第25回サッカー大会
 - 日時/12月7日(土)
 - 場所/対雁小学校・市民体育館
 - 日時/12月14日(土)・15日(日)
 - 場所/対雁小学校・市民体育館
- ◆第33回柔道大会
 - 日時/12月8日(日)
 - 場所/青年センター
- ◆冬季交流会(スノーフェスティバル)
 - 日時/2月9日(日)
 - 場所/向ヶ丘特設会場

- ◆江別演劇鑑賞会
 - 劇団銅鑼「はい、奥田製作所。」
 - 日時/12月8日(日) 18:30~
 - 場所/江別市民会館大ホール
- ◆NLT「OH!マイママ」
 - 日時/2014年2月20日(木)
 - 場所/江別市民会館大ホール

- ◆おはなしなあに
 - X'mas おたのしみ会
 - 日時/12月20日(金) 10:30~11:30
 - 場所/大麻公民館2階 研修室2号

- ◆江別生涯学習インストラクターの会
 - 「親子で遊ぼう☆ヒントがいっぱい」
 - 日時/2014年1月25日(土) 10:30~12:00
 - 場所/野幌公民館1階 和室



改めて10年間を見つめてみると、積み重ねた活動の数々、たくさんの子もたちとの出会いを通して、気がつくとも多くの財産をいただけてきました。こねっとメンバーもそれぞれの特色を生かし頑張りました。これからも子どもたちとともに、人との出会いを大切に、10年先を目指しますのでよろしくお願いたします。参加していただいた皆様感謝いたします。

強い台風の影響で道内では例年より1カ月前も早い初雪が降りましたが、天気の心配をしつつ迎えた10月19日(土)は秋晴れのもとでも暖かい天気に恵まれ、今年も恒例の野幌商店街「ハロウィーンフェスティバル」が開催されました。



860人の子もたちがハロウィーンの仮装、かわいい魔法使いや白雪姫、思い思い手作りの衣裳や飾りで仮装して大集合しました。「ハッピー、ハロウィーン」の合言葉でお店を巡り、たくさんのお菓子をもらいみんな嬉しそうでした。お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんたちと手をつなぎ、子どもたちといっしょにとても楽しそうに過ごしていただきました。

又、大人の仮装大会もあり、年々参加する人が増えて大人も楽しんでいました。

同時開催した「えべっちゃんぼん」オリジナルレシピ「公開試食会」も、たくさんの方々に参加していただき大評判でした。

1カ月前から企画を考えた実行委員の学生も仮装をして会場



を盛り上げ、このイベントの運営、進行に頑張っていました。

また今回は、文京台の「自然卵のクレープ」と「滝川キャンドルシヨップ」が特別参加をし、たくさん種類の美味しいクレープに、子どもたちの行列ができていました。

いつもは、ちよつと寂しい?!商店街の通りですが、たくさんの人たちが集まり、楽しい「ハッピー、ハロウィーン」のお祭りになりました。



加盟団体研修会に参加して

江別市女性団体協議会

鈴木 智枝

江別市食生活改善協議会

伊藤 洋子

「町内会・自治会があるのは世界でも日本だけ。86%の地域にあるんです」生涯学習インストラクターの会の谷川会長より「生きがいと地域参加」の繋がりが話され、4名の自治会会長からは「自治会の規模や行事・課題」について報告がありました。参加者の約9割は男性です。会場からは孤独死を防ぎたい、独居の安否確認への質問や役員のなり手がいない悩みも出され、輪番制にして会長が単年で交替する自治会がある事を知りました。

私の描いた地域は安心して暮らせる居場所。道路や空地のゴミを拾う人の姿や通学路の除雪をしてきている人の事も知っている。朝の通学・通勤といった日常がいとおいしい。自分のできる事でお返しをしたいと頭の中で整理しながら発言を聞いていました。

リーダーは包容力と経験の積み重ね？帰り際、会場で見つけた若い人に声をかけてみると、後継者は近くにおいて地域のこれからを共に考えようとしてます!!

生涯学習推進協議会加盟団体研修会が開催されました。

- 地域活動におけるリーダーのあり方と題し谷川会長の基調講義があり、厳に於いて寛・共存共栄についてお話しいただきました。
- (1) 健康を第1に努めよう。
 - (2) 現役時代のリーダー像から発想の転換をしよう。
 - (3) かみ砕き、分かりやすく説明・解説をしよう等々10項目。



指導者に求められる、人の情熱に火をつけ、心を動かす条件として

- (1) 学習課題の把握と企画立案の指導力
- (2) コミュニケーションの醸成力
- (3) 組織化援助の推進力
- (4) 調整者としての説明能力
- (5) 幅広い視野と探究心・洞察力等々

その後、4自治会の組織体制・行事・運営上の苦労等々の発表があり、高齢化により役員(特に会長のなり手がいないことや、活動や事業内容に関心がなく参加者が少ないこと、役員の報酬化等

が共通の問題点として出されました。

解決策は各々の自治会の実情により異なると思いますが、根気強く後継者の養成をする事と自治会間の連携を密にした上で基調講義にもあったリーダーのあり方を思い起こし、きずなへの道を目指して行く事では……と感じました。

「生涯学習情報」登録しませんか!

当協議会では、市内で各種学習活動を行っている団体のほか、指導者として学習活動に協力いただける方々の情報をホームページに掲載しており、市内・外問わず、生涯学習活動を行う方々に活用いただいております。

つきましては、生涯学習活動のより一層の充実を図るため、生涯学習情報の登録をお願いいたします。

〈申請方法〉

本協議会ホームページで申請できるほか、事務局で申請書を配布しています。



What?

アメリカの手話 & 日本の手話



Good night



おやすみなさい

〈あきがき〉

華やかに開幕した市民文化祭、その他多彩に繰り広げられた秋のイベントも、そろそろ閉幕となり、いよいよ長いそして厳しい雪の季節を迎える時期になってしまいました。長期予報で今冬は雪が多いとか?

灯油値も高くなるのか? 毎年のことなのに同じ様な繰り返しと喜憂をしながら、それでも確実に迎えることが出来る春を信じて待つことを楽しみにして。

加藤 節子